



ほんのまの トペア 1月号

発行：所沢市立所沢図書館 本館

◆おはなしかい◆ (第3・4・5土曜日)

(1月) 15・22・29日 ※ひとりで きけるこ

□ 小さい子 4さいから ※ 午後2時～午後2時30分

□ 大きい子 小学生から ※ 午後3時30分～午後4時

★ 先着15名 (当日受付)

マスクをしてきてね!

◆親子おはなしかい◆ (第3金曜日)

(1月) 21日 □ 乳幼児とその保護者

※ 午前10時30分～11時 ★ 先着3組 (当日受付)

◆かみしばいのかい◆ (第2土曜日)

(1月) 8日 □ 4さいから ※ 午後2時～午後2時30分

★ 先着15名 (当日受付)

◆かがくあそび◆ (第2土曜日)

(1月) 8日 静電気であそぼう!

□ 小学生から ※ 午後3時～ ★ 先着15名 (当日受付)

☞ イベントは、本館1階に集合し、3階集会室で行います。



あたらしいほん



「フンスカジャム」

くどうれいん/作
くりはらたかし/絵
福音館書店《AF7》

【小学校1・2年から】

ハルは、とにかくおこっていました。やくそくのじかんになっても、タニくんが公園にこなかったからです。プンスカしているハルは、ふしぎな赤い車を見つけます。車のまどにかかったのれんには、「あなたのプンスカ、ジャムにします」とかかれています。

「仲間と暮らすニホンザル」

福田幸広/写真
ゆうきえつこ/文
文一総合出版《48》

【小学校3・4年から】

ニホンザルの1日は、朝起きて、群れで移動しながら、食べ物をさがすことからはじまります。でも、群れのサルたちはすぐには動き出そうとしません。なぜなら…。群れの中で協力して生きていくニホンザル。そんな彼らの1年を、いっしょに見てみましょう。

「莉緒と古い鏡の魔法」

香坂理/作
結布/絵
朝日学生新聞社
《F3》

【小学校5・6年から】

小学生最後の春休み、アンティークショップを開くために、莉緒の家族は古い洋館に引っ越してきた。その洋館の中で、莉緒はきれいな鏡を見つける。元は誰の持ち物で、どんなところにあったのかな…。気になって、思わず鏡に話しかけると、突然鏡が光りだし、なんと鏡から、すらりとした男の人が出てきた!



～とくべつ ぎょうじ～

★親子で工作教室★

（1月）27日（木）

ゆらゆら小物入れをつくろう！

📖未就学児と保護者

🕒午後2時30分～

🌟事前申込制先着5組

（12日（水）から受付開始、電話申込可）



★節分おはなしかい★

（1月）30日（日）

📖4さいから（保護者同伴可）

🕒午後2時30分～ 🌟当日申込制先着15名



★1月におすすめの本★

「ゆきのひ」

エズラ=ジャック=キーツ／ぶん・えきじまはじめ／やく 偕成社《Eキ》

「ぼぼばあちゃんのおもちつき」

さとう わきこ／作 福音館書店《59》

「かさじぞう」瀬田貞二／再話 赤羽末吉／画 福音館書店 《M》



おしえて！トベア

＜トベアがちょっとしたなぞをおしえてくれるよ。＞

きみは知っているかな？

こんげつ しょうがつ まき
今月はお正月の巻！

お節料理を食べたり、お年玉をもらったりできて、お正月は楽しいな。凧揚げや羽根つきも面白いよね！

でも、お正月ってどうしてこんな風に過ごすんだろう？なにか特別な日なの？

トベア、おしえてよ。

1月1日は元旦で、一年で最初の国民の祝日だよ。年のはじめを祝うとても大事な日なんだ。日本では、元旦には「年神さま」という神さまをおもてなしして、一年の健康をお願いするんだよ。お節料理やお正月にかざる門松は、年神さまをおもてなしするためのものだよ。凧揚げや羽根つきも、お正月を楽しくしてくれる昔ながらの遊びだね。ところで、新年で初めてみる夢「初夢」で、みると縁起がよいといわれているのはどんな夢だろう？本で調べてみよう。2月号で答え合わせするよ。



☆この本でしらべてみよう！☆

『家族で楽しむ日本の行事としきたり』石田繁美／編 ポプラ社《38》

『子どもに伝えたい年中行事・記念日』朝文書林編集部／編 朝文書林《38》

12月号のこたえあわせ 日本人初のノーベル賞受賞者はだれかな？

こた かわひでき ぶつりがくしょう
答え：湯川秀樹（ノーベル物理学賞）

『ノーベル賞とアルフレッド・ノーベル』こどもくらぶ／編 岩崎書店《37》

『科学の発展につながるノーベル賞』若林文高／監修 文研出版《37》